

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 広島プラザホテル海田市駅前	階数	地上10F
建設地	広島県広島市安芸区船越南三丁目	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域, 準防火地域	平均居住人員	220 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル, 工場,	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2021年1月 予定	評価の実施日	2020年12月10日
敷地面積	708 m ²	作成者	園田
建築面積	433 m ²	確認日	2020年12月11日
延床面積	2,472 m ²	確認者	柳田



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)
<p>BEE = 1.4</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価 (バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Qのスコア = 2.8</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア = 3.1</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア = 2.9</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>Q3のスコア = 2.4</p>
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LRのスコア = 3.6</p>		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア = 4.3</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア = 3.0</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア = 3.4</p>

3 広島市の重点項目		
<p>重点項目の総平均スコア = 3.5</p>		
<p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.9</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複層ガラスによる冷暖房負荷の低減。 ・自然エネルギーの利用なし / 高効率の照明、空調機器を採用し、省エネルギーに努めた。 / 運用管理体制の細分化、責任者が指名されている。 / 節水コマ・省水型機器を採用し、水資源保護に努めた。 ・躯体と仕上げ材が容易に分別可能。 ・再利用できるユニット部材を用いた。 / ライフサイクルCO₂排出率71% 	<p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p>スコア = 2.0</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植栽により、良好な景観形成。 ・敷地周辺の風の状況を把握し、敷地内の歩行者空間等へ風を導く建築物の配置・形状計画とする。 / 駐車スペースを確保し駐車場導入路へ配慮することで、交通渋滞緩和に努めた。 	<p>「長寿命化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.5</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調・給排水配管は2種以上にB以上を使用し、Eは不使用。 ・給排水・衛生設備については節水型器具の採用され、可能な限り配管の系統を区分している。 / ルートまたはマシンハッチが確保され、更新・修繕時に建物機能を維持できる。(屋外設備へ入)

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される